

令和3年12月3日（金）

発表会

ついに発表会の日がやってきました。

子どもたちは、おうちの人に見てもらえるという喜びと、少々の緊張を感じながら、全園児による遊戯でスタート！

年少うさぎ組と 年中ばら組の歌は
「ふしぎなポケット」「しろくまくんなにしてる」
の2曲です。

そのあとうさぎ組が退場して、ばら組だけで歌ったのは
「あしたははれる」です。



年長ひばり組が「世界中のこどもたちが」を
手話をつけて歌いました。



そして、「ミッキーマウスマーチ」の合奏をしました。



次はうさぎ組の遊戯「おばけのばけちゃま」です。
大きくてかわいいおばけの口から
かわいいおばけが登場！

うさぎ組の遊戯は、「おばけのばけちやま」と「やんちゃ怪獣どっかーん！」の2曲です。

好評につき、また、子どもたちの意欲があふれ、交換して2回踊りました。



やんちゃ怪獣は大きな卵から生まれてきました。



しっぽが付いて、かわいい怪獣です。



「こびとの靴や」は、ばら組のオペレッタです。
靴屋の夫婦が靴を作る革も買わずに困っています。



靴屋さんが眠っている間に
靴を作るこびとさんたちの登場。



お客さんが素敵な靴を買いに来ました。
このキラキラの靴や虹色の靴、
どこかで見たことはありませんか？

発表会に向かった活動は、子どもたちのいろいろな
面を成長させてくれます。友達との思いの違いを
ぶつけ合い、折り合いをつける力や、いいアイデアを
考えて、友達にプレゼンする力。人に見てもらう喜びや
緊張を感じる心。当日の舞台の上の姿は一瞬ですが、それ
までの様々な経験が大切だと考えています。



ひばり組の劇は「三枚のおふだ」です。
ナレーターの二人が、カン・カン・カンカンカンカン
「三枚のおふだはじまりはじまりー」



和尚さんと小僧さんのやり取り。
和尚さんは腰を曲げ、役になりきっています。
「おら、栗が食べたい。栗を取りに行ってくる」
「そうか、それならやまんばに気を付けて行くんじゃぞ。」



助けてもらったおばあさんはやまんばでした。
やまんばが包丁を研いで小僧を食べる準備を
しています。



三枚のおふだを使って、どうかこうにかお寺まで
逃げてきた小僧さん。和尚さんに隠してもらいました。
和尚さんは「何にでも化けられるそうじゃな。」と
やまんばに問いかけます。

やまんばは得意になって
「たかつたかつく大入道になれ」と変身。

その後「小さくもなれるのか?」「ひくつくひくつく豆になれ」
その豆を和尚さんがパクリ。
めでたしめでたし。

発表会の後に、年長児が竹馬の発表をしました。
今まで頑張ってきたことをおうちに人に見ていただけることは、励みになりました。
みんな本当に頑張りました！

